



田中 かずみ ネット

vol.07
2021 冬号

発行: 田中かずみ後援会



タイムライン 080-7949-2377



ブログ



ツイッター 投稿他 インスタグラム

● 心の孤独に愛を注ぎ、一人ひとりの心を癒す。それは、私たちの使命である。そして、それは、私たちの責任でもある。私たちは、一人ひとりの心を癒すために、努力を怠らない。そして、私たちは、一人ひとりの心を癒すために、責任を担う。私たちは、一人ひとりの心を癒すために、努力を怠らない。そして、私たちは、一人ひとりの心を癒すために、責任を担う。

● 心の孤独に愛を注ぎ、一人ひとりの心を癒す。それは、私たちの使命である。そして、それは、私たちの責任でもある。私たちは、一人ひとりの心を癒すために、努力を怠らない。そして、私たちは、一人ひとりの心を癒すために、責任を担う。私たちは、一人ひとりの心を癒すために、努力を怠らない。そして、私たちは、一人ひとりの心を癒すために、責任を担う。

● 心の孤独に愛を注ぎ、一人ひとりの心を癒す。それは、私たちの使命である。そして、それは、私たちの責任でもある。私たちは、一人ひとりの心を癒すために、努力を怠らない。そして、私たちは、一人ひとりの心を癒すために、責任を担う。私たちは、一人ひとりの心を癒すために、努力を怠らない。そして、私たちは、一人ひとりの心を癒すために、責任を担う。

十二月議会一般質問

実現させていただいています☆多、

2020年10月～12月まで●市民相談要望件数 41



□新春
街頭演説会 →

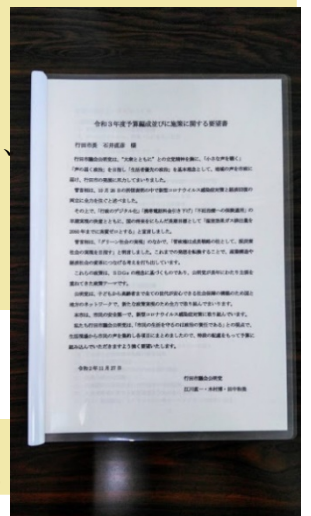


令和3年の幕が明けました。

編集後記

新型コロナウイルス感染の広がりが止まらない今、個々の感染対策をもう一重徹底する事が望まれ(マスクの有効性も実証されていますね)、自らにおいてはこういった時だからこそ、前回の緊急事態宣言中もそうでしたが、より一層市民の皆様の声に耳を傾けていこうと、改めて思う日々です。

→画像は12月、市議会
公明党として行政へ要望書を
提出させていただいたものです。



公明党法律
無料相談(議員通し予約)

	1月	2月	3月
県本部	20日(水)	10日(水)	10日(水)
		25日(木)	25日(木)
深谷	19日(火)	16日(火)	16日(火)
春日部	23日(土)	13日(土)	20日(土)

□埼玉県指定診療・検査医療機関 (2021.1.10現在)

- ・赤井胃腸科 ・川島胃腸科 ・河本耳鼻咽喉科
- ・行田協立診療所 ・行田ふれあいクリニック ・行田総合病院
- ・根本医院 ・松原医院 ・やまかわ内科クリニック



□感染対策検査体制

発熱風邪症状出た方は、先ずは電話でかかりつけ医に連絡➡

上記医療機関では、新型コロナウイルス感染症とインフルエンザ両方の診療・検査が受けられます(埼玉県では対応医療機関が公表されています)。ただ感染防止のため、直接の来院は避けてください。

田中かずみの反対討論 ふかぼり☆三

背景と 思い

『子どもの安心安全な教育環境を保障するための少人数学級の実現を求める意見書』が議会提出されました。

しかし、今回の意見書には違和感を、覚えたのです。というのも12月17日(議会最終日)時点で、すでに国は少人数学級の方で動いていたからです。動いていない事項を動かす為の意見書ではない。では何の為の意見書？実は単なるパフォーマンスではないのか？行田市議会総意で提出する大事な意見書を、そういう手段に使われたくないとの思いをもちました。



もちろん多様な個性を持つ子ども達一人一人に丁寧な指導教育を行うには、現行の40人ではなく30人を目指す、さらには感染対策における身体的距離の確保という点で、少人数学級という意見書の内容に、疑義があるわけではなく、むしろ長年公明党が少人数学級を目指し取組んできて、ようやく国が動いてきたことをしっかり明言させていただきたいと思ったのです。仲間の理解も得ることができ、感謝のまま反対討論に立ちました。

反対の 要旨

- ①内容に疑義はない。
- ②何十年にわたり公明党の取組んできたもの。その後官房長官への少人数学級推進・改善を求める決議を渡す➡
- ③文部科学省は来年度予算編成で、概算要求。
- ④関係各省の鋭意努力中であり、尊重したい。その実現に期待し、動向を見守るべき時にある。

国の 動き

結果、行田市議会として不採択(国への意見書提出はなし)。
国でもその日12月17日に、文部科学省と財務省ほか、全閣僚の合意がなされ、35人から段階的に少人数にとの改正案が次期通常国会へ提出されることが、決定されました！

後日 談

なぜ反対するのかを、市民の方に伝えたい。なぜ『少人数学級』に反対??と誤解を与えかねないと思えば、それは不本意だと思っていました。その後、反対討論を聞かれたある方から、「田中議員に意見書の反対理由を言ってもらい、良かった。気持ち的には納得した。」と言われたのです。議員の在り様を、改めて学ぶ機会となりました。